

「MFA リスペクト・フェアプレー宣言」について

2021 松本市サッカー協会 三種委員会

(公)日本サッカー協会では、サッカーやスポーツの現場で顕在化する様々な差別や暴力に断固反対し、差別や暴力のない世界をつくるべく様々な取り組みを行っております。2014年からは、「JFA リスペクト・フェアプレーデイズ」を設置し、広くメッセージを伝えるよう努めて参りました。

そこで、私達、松本市でサッカーに取り組む者も、この趣旨に賛同し、人種、性別、出自、宗教、性的指向、その他のいかなる理由による差別を認めないことを宣言したいと思います。私達はサッカーの力を使って、スポーツから、そしてこの社会から、差別を撲滅することができる信じ、この目標に向かって突き進むことを誓います。どうか選手の皆さん、チームスタッフの皆さん、保護者の皆さん、全員で差別と闘ってくださるようお願い致します。

サッカーに、スポーツに暴力も暴言も不要です。誰もがサッカーを、スポーツを安心、安全に楽しむ権利を持っています。暴力・暴言を、しない、させない、そして許さないことを誓い合うと共に、私達一人ひとりの自分以外の人、ものに対するリスペクトの力、大切に思う心で、差別・暴力のない世界を、つくり、守っていきましょう。

【2021 チラベルトカップに誓う】